

令和2年5月11日

新型コロナウイルス感染を疑う体調不良を連絡・相談する目安の変更について

学長 吉田 宗平

新型コロナウイルスは、感染者の8割の人は軽症のまま発症から1週間程度で治癒するため、この間に他の人と「3つの密」の状態にあれば感染を拡大する要因になり、ひいてはクラスターを形成することになります。重症者との接触だけではなく、症状に無自覚な軽症者が動くことによって他人と接触を繰り返したことが、世界的なパンデミックを引き起こした大きな要因といえます。今後、自粛要請や緊急事態宣言の解除により、徐々に通常生活に戻ることが考えられますが、学生の皆さんは、引き続き体調不良に注意して自己管理し、下記の連絡・相談する目安に従って行動して頂くようお願い致します。

<連絡・相談する目安>

(5月9日に厚生労働省が目安の変更を公表したことに伴い、次のように変更します。)

発熱や咳など軽い風邪症状が生じたときは、すみやかにメール (renraku@kansai.ac.jp) で大学へ連絡する。

【件名】 学生番号と氏名を入力

【本文】 体温や症状などを入力

メール連絡したその日からの検温結果と体調を「体調チェックシート」に毎日記録してください。

※ 「体調チェックシート」は、学生ポータルサイト [kumagoro](#) で配信していますので、確認してください。シートを使用できない場合は、同形式の書面をつくり記録してください。

※ メール連絡に対して、大学からメール返信または電話連絡があります。

また、次のいずれかの症状に該当する場合は、保健所などの相談センターに相談する。

- ・息苦しさや強いだるさ、高熱（38℃以上）などの強い症状がある。
- ・基礎疾患（糖尿病や喘息など）のある人などで、発熱や咳など軽い風邪症状がある。
- ・発熱や咳など軽い風邪症状が続く（4日以上の場合は必ず）。

以上